

# 南浜ふ頭



## LNG（液化天然ガス）は船で運べる天然ガス

### 燃焼時のCO2などの排出が少ないクリーンエネルギー

LNGとは、Liquefied Natural Gas（液化天然ガス）の略称。メタンを主成分にした天然ガスは世界的に広く埋蔵されています。

これをマイナス162度という低温で液化すると体積が600分の1になるため、大量に輸送・貯蔵することが可能になりました。

また、液化する過程で不純物が除去されるため、燃焼時にばいじんや硫黄酸化物を排出せず、二酸化炭素排出量も他の化石燃料に比べて少ないクリーンエネルギーです。

●LNG輸入 1,273万トン（品種別取扱港内比率 99.9%）

## 港の最南端に並ぶ LNG 基地

### 周辺地域の発電用、都市ガス用として供給

港最南部に位置するこのエリアには、LNGの受入れ及び供給基地が立地し、地域の産業と暮らしを支えています。

基地の西には、大型 LNG 船専用の栈橋が2つあります。年間130隻程度が接岸し、港内最大の輸入品種であるLNGのすべてがここに輸入されています。LNGは海水温を利用して再び気化された後、ガス導管を通して最長16km先にある港内の火力発電所に燃料用として送られるほか、都市ガスとして背後地域に供給されています。

ここから港内の海底を掘り抜き、対岸の三重県川越町の発電所と同県四日市市の都市ガス工場までを結ぶ「伊勢湾横断ガスパイプライン」が平成25年に完成しました。海底トンネルで敷設するガス導管としては国内最長級のトンネル部総延長約17.3kmの長さを誇ります。

●南浜ふ頭及び南5区のLNG基地

ふ頭名	企業名	タンク
南浜ふ頭	知多 LNG 共同基地	7.5万kl 地上式×4基
	知多エルエヌジー(株)	8万kl 地上式×6基 16万kl 地下式×1基
南5区	東邦ガス(株)	20万kl 地下式×2基
		22万kl 地下式×1基



着栈中のLNG船（モス型）



南5区のLNGタンク

## エリア基本データ

ふ頭名称	南浜
旧名称	南4区
臨港地区面積	294.5ha
理立完成時期	S48.3.12～S52.2.4
バース水深	6～14m

### 民間計（南浜ふ頭・南5区周辺）

係留隻数 1,593隻

取扱量と品種

